

超便利!

Windowsの常識! ? キーボード操作

Q&A

Q デジタルカメラで撮った画像をメールで送ったら送信に20分もかかりました。1枚しか送ってないのになんで?

A 最近のデジカメは高画素化が進み、画像のサイズも大きくなっています。そのままメールに添付して送ると通信回線によってはかなりの時間がかかってしまいます。通常のファイルの場合は“圧縮”して送る事が出来ますが、デジカメの画像ファイルの場合は、既に圧縮されていますので、それ以上サイズを小さく出来ません。この場合、一旦画像ファイルを「ペイント」やお持ちの画像編集ソフトを使用し、画像のサイズ(縦、横のサイズ)を縮小する手段があります。また、ソフトによっては、圧縮率を変更してサイズを小さくできるものもあります。必ず元の画像ファイルのコピーを作り、そのコピーで作業しましょう。そうすれば縮小がうまく出来なくても何度でもやり直すことが出来ます。



メールの添付ファイルは、出来るだけ小さな容量にしましょう。

Q インターネットエクスプローラーの全画面表示ってどうすれば出来るの?

A IEのツールバーに全画面表示のアイコンがある場合もありますが、一番簡単なのはキーボードの「F11」キーを押すことです。「F11」キーを押すたびに全画面表示と通常表示に切り替わります。全画面表示の時のツールバーも隠したい時はツールバーを右クリックして「自動的に隠す」にチェックを付けます。そうすると完全な全画面表示になり、画面にはツールバーもタスクバーも何も表示されません。(ツールバーやタスクバーは元あった位置にカーソルを近づけると現れます。) ノートパソコンなど小さい画面でインターネットをする場合には役に立つ機能です。

開発室から

先日、友人に質問をされました。「Windows X P って何がいいの?」質問をされた私は一瞬言葉に詰まりました。そして、答えました。「新しいからいいんだよ!」「……………」新しいものが大好きな私です。

パソコンにはマウスが付いていますが、Windowsの操作はほとんどがキーボードで出来ることを知っていますか? 今回は代表的な“ショートカットキー”についてご紹介致します。“ショートカットキー”を覚えて周囲の人に差をつけましょう!

代表的なショートカットキー

まずは定番の4つをご紹介します。右の図の4つです。文章の一部やエクスプローラーでファイルを選択した後、マウスの右クリックメニューでコピーを選ばなくても、空いている左手で「Ctrl」キーと「C」キーを押せば「コピー」が出来ます。その後貼り付けたい場所で「Ctrl」キーと「V」キーを押せば「貼り付け」が出来ます。「Ctrl」キーと「X」キーではコピーではなく「切り取り」になります。

また、意外と重宝するのが「Ctrl」キーと「Z」キーの“元に戻す”です。直前にした操作を戻すことが出来ます。と 同じ動きをします。

Ctrl	+	C	=	コピー
Ctrl	+	V	=	貼り付け
Ctrl	+	X	=	切り取り
Ctrl	+	Z	=	元に戻す


メニュー選択の基本


ファイル(F) 編集(E) 表示(V) …… よく見かけるメニューバーですがこのカッコの中の下線付きアルファベット、ちゃんと意味があります。「Alt」キーと「F」キーを押すと、[ファイル]をクリックした時同様にプルダウンメニューが開きます。「Alt」キーと「E」を押せば[編集]、「Alt」キーと「V」なら[表示]メニューが開きます。

開いたメニューの中にある“印刷プレビュー(V)”などは「Shift」キーと同時にアルファベットキーを押します。矢印キーでメニューを反転(選択)させ、「Enter」キーを押しても同じ結果が得られます。

開いているウインドウを閉じる時は「Alt」キーと「F4」キーを押します。ホームページを閲覧していると勝手にいくつもウインドウが開く時があり、しかも開いたウインドウの「閉じる」ボタンが画面からはみ出ている時があります。「Alt」キーと「F4」キーを押せばアクティブなウインドウ(一番前面にあるウインドウ)が閉じられます。

Alt + F4 = 閉じる

 左右に1つずつあります。
↑ Windowsキー

 右下に1つだけあります。
↑ アプリケーションキー

その他のキーボード操作

さまざまなショートカットキーの割り当てがありますが、Windowsのソフトであればどれも同じキーの割り当てになっています。(一部無効なソフトもあります。)

キーボードの最下段に左右1つずつ「Windowsキー」と呼ばれるWindowsの旗マークのキーがあります。このキーを押すとスタートメニューが開きます。

また、右側の「Windowsキー」の周辺に「アプリケーションキー」と呼ばれるキーもあります。このキーはマウスの右クリックをした時と同じ動作をします。

たくさんウインドウを開いている時は「Alt」キーと「Tab」キーを押すとアクティブなウインドウを切り替えることが出来ます。

IEでのキー操作

インターネットエクスプローラーでは「Back Space」キーで1つ前のページに戻れます。「Shift」キーと「Back Space」キーを押すと1つページが進みます。「F5」キーで“最新情報に更新”、「F11」キーで“全画面表示”に変わります。また、「スペース」キーを押すと画面が下方向にスクロールします。

キーボードでの操作はまだまだいろいろ出来ます。インターネットや書籍で調べてみて下さい。きっと新しい発見があるはずです。

7月1日現在のIEの更新バージョン: Q321232

インターネットエクスプローラーの“最新”更新バージョンです。セキュリティホールを修正するプログラムですので早めにバージョンアップしましょう。